2022年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第9回 8月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (西岡) TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は前年および平年より少なかった。

前年	2021年8月19日	(7点の平均)	4.5	個/m³
前回	2022年8月2日	(7点の平均)	34.4	個/m³
今回	2022年8月19日	(7点の平均)	1.4	個/m³
		※8月下旬の平年値	16.3	個/m³

〇カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は前年と同程度で, 平年より少なかった。

前年	2021年8月19日	(7点の平均)	1.6 尾/m³
前回	2022年8月2日	(7点の平均)	9.3 尾/m ³
今回	2022年8月19日	(7点の平均)	0.9 尾/m³
		※8月下旬の平年値	3.9 尾/m ³

〇プランクトン調査

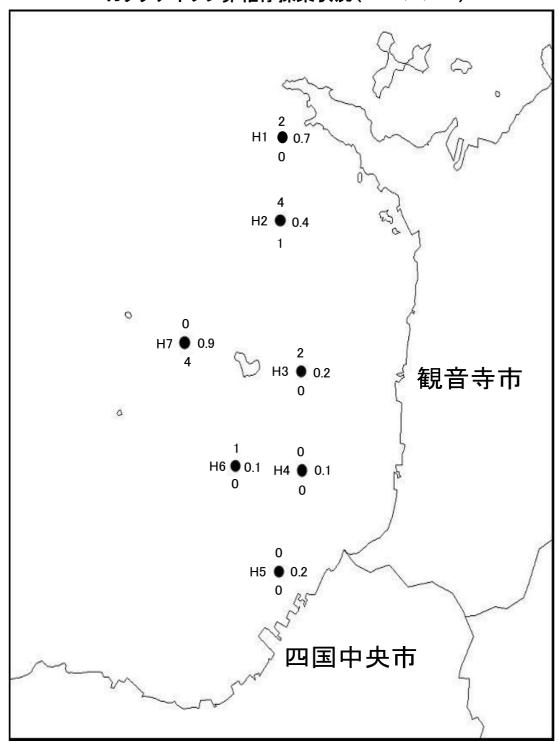
すべての定点でカイアシ類が優占した。 カイアシ類の密度は前年より多く、平年並みであった。

〇カブトクラゲ調査

カブトクラゲの出現はなかった。

次回の調査は9月1日(木)に実施予定

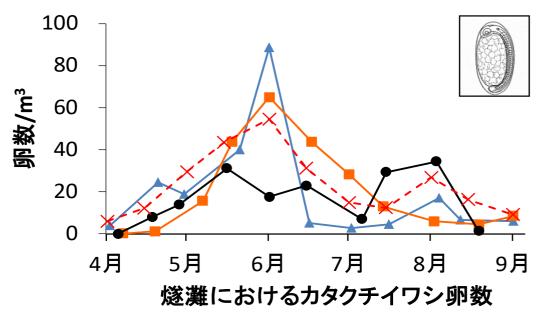
カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2022/8/19)



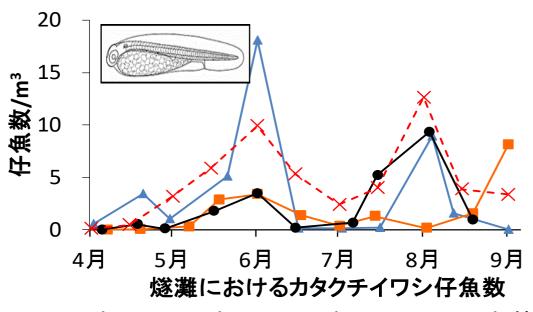
●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/㎡)を、 下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/㎡)を、 右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/㎡)を示す。 21 ← 卵密度 凡例 ● 0.6← ^{カイアシ類} 密度 5 ← 仔魚密度

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

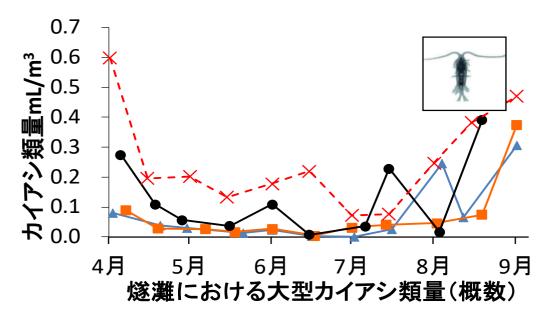
※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。



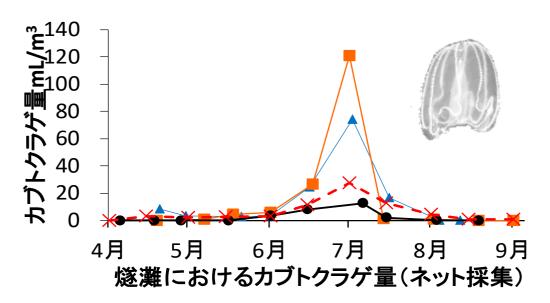
→ 2020年 → 2021年 → 2022年 -×-'02-'21平年値 ※4月上旬は、H26~R3の平年値



→ 2020年 → 2021年 → 2022年 -×-'02-'21平年値 ※4月上旬は、H26~R3の平年値



→ 2020年 → 2021年 → 2022年 - × - '02-'21平年値 ※4月上旬は、H26~R3の平年値



→ 2020年 → 2021年 → 2022年 → '15-'21平年値 ※4月上旬は、H26~R3の平年値

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

- ※カブトクラゲは丸特Bネットによる全定点の平均採集量。
- ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において
- 水産試験場は何ら責任は負いません。

2022 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(9回目)

調査日: 2022/8/19

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
Н1	20	28.8	7	0	0	1	0	0
H2	20	29.2	13	0	0	5	0	0
нз	20	28.7	6	0	1	1	0	0
H4	20	29.8	1	0	1	1	0	0
Н5	20	30.5	0	0	1	0	0	0
Н6	20	29.2	4	0	1	1	0	1
H7	20	28.6	0	0	0	12	0	1
平均		29.3	4	0	1	3	0	0

[※]卵稚仔数は採集数を示す。